



平澤江璃《思い出ぼろぼろ》



田中睦子《現役床やさん》

高齢者を被写体にした公募写真展

寿齢讃歌

人生のマエストロ

人生を積み重ねた高齢者の奥深い表情や、
生活を営む姿を撮影して、高齢者を称えて歓びを届け、
次世代にそれを伝えていく。

写真展20

写真募集

2025 5/1(木)~5/31(土)

講評会

2025年8月3日(日) 13:30開始
茅野市民館アトリエ (無料・要事前申込)

講師：石川直樹 (写真家)

1977年東京生まれ。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。辺境から都市まで、あらゆる場所を旅しながら、作品を発表し続けている。



写真展

2025年9月11日(木)~9月23日(火・祝) 9:30-17:30 会場：茅野市美術館 企画展示室 (入場無料) 休館日：16日(火)
[オープニングセレモニー] 9/11(木) 11:00- ※どなたでもご参加いただけます。
[同時開催] 令和7年度茅野市美術館常設展 第2期収蔵作品展「木之下晃一音楽を撮るⅡ」 9/11(木)~11/3(月・祝) 9:00-19:00

お申込み・お問合せ 茅野市美術館 TEL:0266-82-8222 受付:9:00-20:00 火曜休館(火曜が祝日の場合、翌平日)

主催 茅野市美術館、茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造

企画制作 NPO法人サポートC 美遊com.

協賛 日本福祉大学、エクセレントライフ夢科(エクセレントライフ株式会社)、医療法人清風会、社会福祉法人聖母の会、社会福祉法人平成会、医療法人LAGOM ライフクリニック夢科・株式会社リゾートケアハウス夢科

企画協力 株式会社木之下晃アーカイヴス

「寿齢讃歌―人生のマエストロ写真展」は、写真を通してお年寄りを称え、そこに写り込む地域文化とともに次世代に伝えていくことを掲げる公募写真展です。おおむね75歳以上の高齢者を被写体とした写真を公募し、講師による講評を経て、応募作品を大判プリントにして茅野市美術館に展示。さらに、作品をインターネットのアーカイブサイトで公開します。

人生を積み重ねてきた高齢者、いわば人生のマエストロたちの表情・姿を撮影してみませんか。ご応募、お待ちしております。

後援：茅野市、茅野市教育委員会、茅野市社会福祉協議会、株式会社日本写真企画、信濃毎日新聞社、長野日報社、市民新聞グループ、中日新聞社、LCV 宣伝美術：Design Office choe

寿齢讃歌 一人人生のマエストロ写真展 20 写真募集【募集要項】

■テーマ

人生を積み重ねた高齢者の奥深い表情や、生活を営む姿を撮影して、高齢者を称えて歓びを届け、次世代にそれを伝えていく。
被写体は、おおむね75歳以上の方々。

■応募資格

プロ、アマ、年齢、性別、国籍を問いません。

■応募期間

2025年5月1日(木)～5月31日(土)

休館日：7日(水)、13日(火)、20日(火)、27日(火)

■参加費

1,500円

※参加者には大判プリント写真(A2サイズ程度)と、リーフレット(展示写真の一覧)を差し上げます。

■作品返却

応募されたプリント及びメディアは写真展初日以降返却いたします。展示した大判プリント写真をご希望の方は、写真展終了後、茅野市民館事務室にてお受け取りください。

※ご希望の方には着払いにて配送いたします。

■応募規定

- ①申込用紙に撮影者名、年齢、職業、住所、電話番号、タイトル(10字以内)、被写体の年齢、撮影場所、コメント(30字以内)を明記してください。
 - ②1人1点まで。
 - ③モノクローム(白黒)、カラーとも可。カラーデータのモノクローム印刷の対応可。カラーデータをモノクロームで印刷希望の方は、申込用紙にご記載ください。原則、400万画素以上のJPEGデータでご提出ください。
 - ④応募作品は本人が撮影したもの、合成加工していないもの及び被写体の表情が写っているものに限ります。
 - ⑤応募作品は天地がわかるようにご提出ください。
 - ⑥公序良俗に反しないもの、被写体の肖像権、管理、所有権に問題が生じないもの。作品の主たる被写体となっている人物からの苦情等の責任は、著作者(撮影者)にあるものとします。
 - ⑦各応募作品の著作権は撮影者に帰属しますが、作品展示及びインターネット掲載など、応募作品の使用権は主催者に帰属します。
- ※応募にあたっては、募集要項のすべてに同意したものとします。

○「寿齢讃歌」のあゆみ

この公募写真展は長野県諏訪市出身の写真家・木之下晃氏のプロデュースにより始まり、茅野市美術館サポーターが企画制作を担っています。初回から木之下氏を講師に応募写真をモノクローム(白黒)の作品にして展示。木之下氏が逝去され、第11回から第17回は写真家・英伸三氏を講師にモノクロームとカラーの作品を展示。「寿齢讃歌」を振り返る第18回の展示を経て、第19回から写真家・石川直樹氏を講師にお迎えし、モノクロームとカラー(カラーからモノクロームへの変換も実施)の作品を展示します。

○講師：石川直樹(いしかわ・なおき)

1977年東京生まれ。写真家。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。辺境から都市まであらゆる場所を旅しながら、作品を発表し続けている。2010年『CORONA』(青土社)により土門拳賞、2020年『まれびと』(小学館)、『EVEREST』(CCCメディアハウス)により日本写真協会賞作家賞を受賞。著書に、開高健ノンフィクション賞を受賞した『最後の冒険家』(集英社)、『地上に星座をつくる』(新潮社)ほか多数。

■写真の提出について

来館または郵送にて受付いたします。原則、画像データでのご提出をお願いいたします。

※プリントのイメージがある方は紙焼き(色見本)もご提出ください。
※プリントでの提出を希望される場合は2L判サイズ以上でご応募ください。

- (1)来館の場合
茅野市民館事務室にて参加費と一緒に画像データをご提出ください。
- (2)郵送の場合
画像データを保存したメディアが破損しないよう梱包してご郵送ください。参加費は下記の郵便振替口座にお振込みください。(手数料はご負担ください)

口座番号：00550-5-38172 加入者名：株式会社地域文化創造

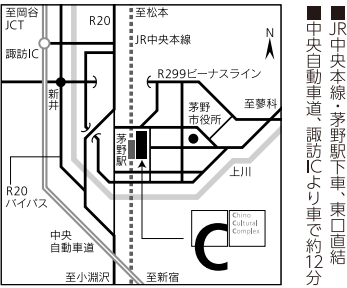
■アーカイブサイト

寿齢讃歌 一人人生のマエストロ
<http://www.chinoshiminkan.jp/jureisanka/>



■応募先・お問い合わせ

茅野市美術館(茅野市民館内)
〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号
TEL.0266-82-8222 FAX.0266-82-8223



申込用紙

(楷書にて丁寧に記入ください。)

※年齢、職業欄は掲載に差支えなければご記入ください。
文字数オーバーは編集させていただきますのでご注意ください。
※作品展示とアーカイブサイトには、住所は都道府県と市区町村名を掲示し、電話番号は掲載しません。

受付番号No.

ふりがな											年齢	職業	
撮影者											歳		
ご住所	(〒 -)										電話番号		
タイトル(10字以内)											被写体の年齢	撮影場所	
											歳		
コメント(30字以内)													
作品返却	どちらかを選んで○印をつけてください。 (郵送*)・(来館)										展示作品	どちらかを選んで○印をつけてください。 カラーからモノクロームへの変換(希望する)・(希望しない)	
	※送料自己負担												